

平成 24 年 3 月 29 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 鹿児島地域経済研究所

最近の県内景況は生産活動が低調に推移し、全体として厳しい状態が続いているものの、観光関連は引き続き好調であり、個人消費は横ばいであるが一部に持ち直しの動きがみられる。

生産活動は、電子部品関連が低迷し、食品関連は伸び悩んでいる。個人消費関連は、大型小売店（百貨店・スーパー）販売額が前年を下回った。新車販売台数（乗用車・軽自動車）はエコカー補助金や新型車投入の効果により、6 カ月連続で前年を上回った。投資関連では、新設住宅着工戸数は前年を下回ったものの、公共工事請負額、民間建築工事費予定額は前年を上回った。観光入り込み客数は、九州新幹線全通効果により前年を上回った。

【生産活動】 … 低調

電子部品関連は、円高が修正の方向にあるものの、需要低迷や海外との競争激化で厳しい状況が続き、受注の動きも依然弱い。

2 月の**生コン生産（出荷量）**は、公共工事向け出荷は 9 カ月ぶりに前年を上回ったものの、民間工事向け出荷は前年を下回り、全体で 4.0% 減と 7 カ月連続で前年を下回った。

2 月の**紙パルプ生産**は、3 カ月ぶりに前年を下回った。

木材関係は、住宅建設向け需要が低調なことから、製材品が生産、出荷ともに低迷している。

1 月の**焼酎生産**は 24 カ月ぶりに前年を上回ったものの、出荷は 3 カ月ぶりに前年を下回った。

1 月の**かつお節生産**は、2 カ月連続で前年を下回った。

【畜産関連】 … 低調

肉用牛（和牛）の枝肉相場は低調に推移している。一方で、子牛価格は宮崎など県外農家の子牛購入意欲が強く、前年を上回った。豚肉相場は、前年を下回っている。ブロイラー相場は供給過剰により、前年を大きく下回っている。また、鶏卵相場も前年を下回っている。

【消費関連】 … 横ばい

1月の大型小売店（百貨店・スーパー）販売は、衣料品が前年をやや上回り、飲食料品は前年並みとなった。気温低下により、冬物衣料品の動きがみられた一方で、家電製品は前年のエコポイント制度縮小前の駆け込みの反動なども響き、全体では前年を下回った。

2月の乗用車新車販売台数は、41.3%増となった。エコカー補助金や新型車投入の効果により、6カ月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は46.7%増、小型車は37.5%増となった。また、軽自動車は26.1%増と5カ月連続で前年を上回った。

【観光関連】 … 好調

2月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、29.5%増と9カ月連続で前年を大幅に上回った。各地区とも前年を上回るなかで、特に霧島地区は新燃岳噴火の影響で落ち込んだ前年の2.5倍と大幅に伸びた。指宿地区も関西・山陽など新幹線沿線や関東からの入り込みが伸び、大幅に前年を上回った。種子島・屋久島地区は、団体客が増加し前年を大幅に上回った。2月の主要観光施設入場者数は、九州新幹線全通効果によりほとんどの施設で前年を上回った。

【投資関連】 … 一部で持ち直し

2月の公共工事は、件数は前年を下回ったが、請負金額は前年を上回った。

1月の民間建築工事は、件数、床面積、工事費予定額いずれも前年を上回った。1月の新設住宅着工戸数は、分譲が前年を上回ったものの、持家、貸家ともに前年を下回り、全体で12.7%減と2カ月ぶりに前年を下回った。2月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2カ月ぶりに前年を上回った。

【貿易関連】 … 輸出は持ち直している

1月の**輸出額**は、タイヤ・チューブが前年を下回ったものの、半導体等電子部品が前年を上回った。また特殊要因（高額の再輸出品）もあり、全体で**41.5%増**と12カ月連続で前年を上回った。**輸入額**は、原油及び粗油が前年を上回り、全体で**22.2%増**と2カ月ぶりに前年を上回った。

【雇用情勢】 … 横ばい

1月の**有効求人倍率**は、医療・福祉、卸売・小売業などで採用を増やす動きがみられるものの、前月と同水準の**0.60倍**となった。また、正社員求人の割合が低く、有効求職者数が高水準で推移するなど、雇用情勢は依然として厳しい。

【金融情勢】 … 貸出金残高は前年を上回った

1月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を**1.9%**上回った。

【企業倒産】 … 件数は前年を下回った

2月の**企業倒産**は、件数が4件と前年同月（6件）を下回り、負債総額も**2億22百万円**と前年同月（2億88百万円）を下回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱鹿児島地域経済研究所（TEL 099-225-7491）